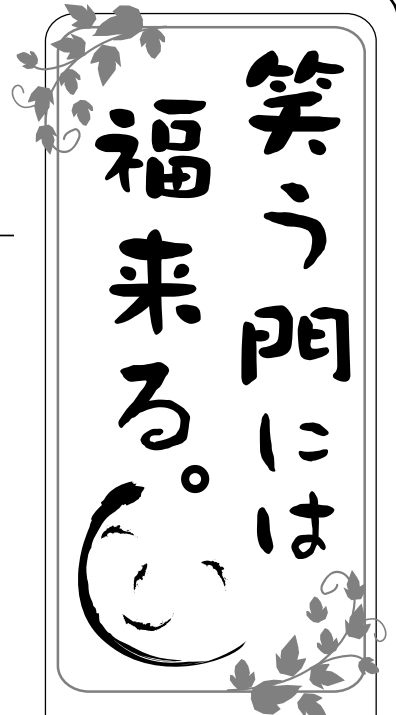




松山市勝山町1-18-10
(株)日本交通社
TEL (089) 946-3911
発行人: 中村 剛志

一途上人語録
よろづ生きとし生けるもの山河草木も風も浪の音までも念仏をうたうことな加藤三貞氏

坂村真民記念館(砥部町)

明朗・愛和・喜働

梅雨を晴れやかに

「五月雨」という言葉をご存じでしょうか。一般的な辞書によると、概ね「旧暦の五月に降る長雨」を五月雨と称しています。今の五月ではなく、旧暦の五月のことですから、実は梅雨と同義です。

今も昔も、長雨の時は、うっとうしさを感じるものです。しかし、先人は長雨を「さみだれ」という美しい響きで表現することで少しでも心が曇らないようにしていたのではないのでしょうか。

現代に生きる私たちも、「雨の日もいい」と声に出して、自分に言い聞かせることで、晴れやかな気持ちに転じられるかもしれません。

実際に、梅雨にまとまった雨が降らなければ、ダムは渇水状態になってしまいます。農作物の育ちも悪くなります。

心を曇らせてしまうと、行動も鈍ってしまいます。一日をマイナスな感情で過ごすか、プラスの感情で過ごすかで、物事の成否に大きな差異を生じてきます。

心を晴れやかに保ちながら、梅雨の季節を受け入れたいものです。



●天候を喜んで受け入れましょう

「職場の教養」より

宇和ちゃんの啖呵!!短歌

控え目でいざというとき盾となり
県都を守る皿ヶ峰連邦

やんわりとはせだにされし我なれど
よもだも言わぬどまぐれもせぬ

秋田 緑の言の葉カード



★「言の葉ネットショップ」から購入できます。

<http://greenti.shop-pro.jp>

保親さんの人生万感

激動の昭和を共に生きてきし

吾が戦友のごとき妻いて

樫の若き緑の葉のごとく

命のバトン引き継ぐ吾子よ

秋川保親さんは東予市生まれの八十四才。「必要とされる企業人」など中小企業応援の著書多数。

○うまくいったときほど、反省の後始末を

得意なときほど、思わぬ失敗や事故が起こりやすい。

自己を粛々と振り返り、次の行動につなげる。

道しるべ